

～めざそう 災害に強い土岐川・庄内川～

平成30年11月14日
国土交通省中部地方整備局
庄内川河川事務所

多治見市内の小学6年生が災害対策車両の操作を体験

～小学生に対する防災教育の一環として2小学校で実施～

庄内川河川事務所では、地域の皆様に災害への関心をより高めていただくため小学生を対象とした防災教育に取り組んでいます。今回は、平成23年9月の多治見市内浸水被害、平成30年7月豪雨の災害や平成30年9月北海道胆振東部地震^{いぶり}などでも活動した排水ポンプ車と照明車を実際に操作し、防災活動を体験してもらいます。

1. 日時・場所 平成30年11月19日（月）

①10時40分～11時25分

多治見市立昭和小学校 参加約54名 運動場（多治見市平和町4丁目）

②13時55分～15時30分

多治見市立精華^{せいか}小学校 参加約123名 運動場（多治見市十九田町2丁目）

※小雨決行、荒天中止

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ

※取材について 現地取材を希望される報道機関におかれましては、FAXにて
11月16日（金）12時迄に 別紙1「取材登録書」の、
提出をお願いします。**【問い合わせ先】**庄内川河川事務所 総括地域防災調整官 さかい よしはる
酒井 佳治管理課 保全対策官 すぎやま よしゆき
杉山 佳幸

電話 (052) 914-6714

FAX (052) 914-6784

※昨年度の実施状況については、別紙2に記載
各設備の概要については、別紙3に記載

災害対策車両の操作を小学生が体験 取材登録書

11月19日(月)開催 多治見市内の小学生が災害対策車両の操作を体験の取材をご希望される報道機関におかれましては、事前にご登録をお願い致します。

FAX 送信期限 : 11月16日(金) 12時00分 まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

(1) ご氏名 _____

(2) 連絡先 TEL _____

(3) 取材人数 _____ 人

3. 取材希望校 (希望小学校を「O」で囲って下さい)

①午前(10:40 ~ 11:25) 昭和小学校

②午後(13:55 ~ 15:30) ^{せいか}精華小学校

4. 送信先 (FAX) 052 - 914 - 6784

5. 問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所
総括地域防災調整官 ^{さかい}酒井 ^{よしはる}佳治
管理課 保全対策官 ^{すぎやま}杉山 ^{よしゆき}佳幸
電話 (052) 914-6714

多治見市内の小学校6年生が災害対策車両の操作を体験！！

○平成29年11月10日(金)に多治見市立昭和小学校(48名)及び池田小学校(47名)の生徒が、平成23年9月の多治見市内浸水被害をはじめ、全国で活躍している排水ポンプ車等の災害対策用機械を実際に操作し、防災活動を体験しました。

全体説明の様子



排水ポンプ車体験



衛星通信車体験



照明車体験



災害対策車両等の概要

◎庄内川河川事務所では出水等による災害に備えて、災害対策車を配備しています。地方公共団体からの依頼に基づき、保有する災害対策用機械を派遣するなど災害支援を行っています。また水防訓練などへの参加依頼も承っております。今回は多治見砂防国道事務所が保有する設備も併せて体験して頂きます。



『平成27年9月関東・東北豪雨』鬼怒川決壊に伴う浸水箇所での活動中の排水ポンプ車及び照明車

照明車（10m級）×1台

◎災害現場をライトで照らし、夜間作業を支援します。

■特徴

- ・地上から約10mの高さを照らすことができます。
- ・50m先で、新聞が読める程度の明るさがあります。
- ・電源供給車としても使用できます。

■仕様

車 体：8tトラックベース ブーム高さ：10m
 運転免許：中型自動車免許
 乗車定員：3名 使用燃料：軽油(70L)
 連続照明時間：約20時間（給油1回分）

■主要装備品

電源設備：ディーゼル発動発電機（220V 60Hz 25KVA） 1台
 照明装置：メタルハライドランプ2kW 6灯



排水ポンプ車（30t級）×1台

◎浸水被害を排水ポンプで軽減します。

■特徴

- ・1秒間にドラム缶約2.5本分の水を排出できます。
- ・通常は、10mの高さまで水を汲み上げることができます。
- ・排水ポンプの設置は人力で行います。

■仕様

車 体：8tトラックベース
 運転免許：普通自動車免許（8t限定） 乗車定員：2名
 使用燃料：軽油（容量250L：発動発電機用）
 総排水量：30m³/min 連続排水時間：約4.8時間

■主要装備品

電源設備：ディーゼル発動発電機（440V 60Hz 125KVA） 1台
 ポンプ設備：水中ポンプ（口径200mm） 重さ約50kg/台 4台
 そ の 他：補助照明装置（500w×2灯、バルーン投光器×1灯）



衛星通信車 × 1台

◎災害現場の映像・音声を本部に届け復旧活動を支援します。

■特徴

- ・被災状況の正確な把握のため、災害に強い通信衛星を利用し映像・音声などで情報共有を行う。
- ・日本国内のほぼ全ての場所で通信できます。
- ・電源供給車としても使用できます。

■仕様

車 体：全長6.37×全幅2.1×全高3.04m
 運転免許：中型自動車免許
 乗車定員：5名 使用燃料：軽油(100L)
 連続使用時間：約2.4時間（給油1回分）

■主要装備品

電源設備：ディーゼル発動発電機（100V 60Hz 7KVA） 1台
 アンテナ装置：650×500mm程度
 衛星通信装置：25W SSPA
 画像符号化装置：画像送受信各1回線 H.264

